



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 日本曹達株式会社

上場取引所 東

コード番号 4041 URL <https://www.nippon-soda.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿賀 英司

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 片岸 豊信

TEL 03-6366-1920

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日

配当支払開始予定日

2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	155,199	0.5	16,063	15.8	19,529	△16.2	15,011	△9.6
2024年3月期	154,429	△10.6	13,872	△17.9	23,297	△11.9	16,612	△0.5

(注) 包括利益 2025年3月期 5,309百万円 (△81.3%) 2024年3月期 28,353百万円 (49.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	272.56	—	8.0	6.8	10.4
2024年3月期	298.71	—	9.3	8.6	9.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 2,701百万円 2024年3月期 6,319百万円

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	288,097	188,102	64.8	3,391.15
2024年3月期	290,492	189,474	64.7	3,414.78

(参考) 自己資本 2025年3月期 186,785百万円 2024年3月期 188,048百万円

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

1株当たり純資産については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	22,636	△17,557	△5,389	21,634
2024年3月期	5,729	△9,594	6,694	22,187

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	120.00	—	120.00	240.00	6,655	40.2	3.7
2025年3月期	—	120.00	—	80.00	—	7,723	51.4	4.1
2026年3月期(予想)	—	70.00	—	70.00	140.00		58.0	

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2025年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

なお、株式分割の影響を考慮しない場合の1株当たり年間配当金は2025年3月期、2026年3月期ともに280円となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	66,000	△1.6	6,500	△8.2	7,600	△9.1	5,100	△19.6	92.59
通期	148,000	△4.6	13,200	△17.8	16,800	△14.0	13,300	△11.4	241.47

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	56,787,734 株	2024年3月期	57,495,334 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,707,450 株	2024年3月期	2,426,282 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	55,076,938 株	2024年3月期	55,613,676 株

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数、および期中平均株式数については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	92,208	△1.3	8,672	0.0	11,776	△13.4	10,203	22.3
2024年3月期	93,379	△4.2	8,669	△7.5	13,602	△2.1	8,342	△15.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	185.27	—
2024年3月期	150.01	—

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

1株当たり当期純利益については、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	212,193	127,068	59.9	2,306.97
2024年3月期	210,808	126,479	60.0	2,296.74

(参考) 自己資本 2025年3月期 127,068百万円 2024年3月期 126,479百万円

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

1株当たり純資産については、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	14
(会計方針の変更に関する注記)	17
(セグメント情報等の注記)	18
(1株当たり情報の注記)	21
(重要な後発事象の注記)	22
4. 個別財務諸表	23
(1) 貸借対照表	23
(2) 損益計算書	25
(3) 株主資本等変動計算書	26
5. その他	28

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益	ROE
					円 銭	%
2025年3月期	155,199	16,063	19,529	15,011	272.56	8.0
2024年3月期	154,429	13,872	23,297	16,612	298.71	9.3
増減率(%)	0.5%	15.8%	△16.2%	△9.6%	—	—

—当期の業績概況—

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済活動の持ち直しの動きが見られたものの、海外景気の下振れ懸念や地政学的リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）を推進し、企業価値の向上に向けた諸施策に全力で取り組みました。

当連結会計年度は、アグリビジネスにおいて流通在庫の適正化を図るために輸出向け販売の出荷調整を行ったものの、ケミカルマテリアルの販売やエンジニアリングのプラント建設工事が堅調に推移したことなどにより、売上高は1,551億9千9百万円（前年度並み）、営業利益は160億6千3百万円（前年度比15.8%増）となりました。

経常利益は、持分法による投資利益が減少したことや、前年度において為替差益を計上したことなどにより、195億2千9百万円（前年度比16.2%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却益を計上したことなどにより、150億1千1百万円（前年度比9.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

[ケミカルマテリアル]

工業薬品は減少したものの、化成品や医薬品・工業用殺菌剤、および機能材料が増加しました。この結果、当連結会計年度の売上高は364億4千2百万円（前年度比1.1%増）、営業利益は60億7千4百万円（前年度比97.0%増）となりました。

工業薬品は、塩化リンが増加したものの、青化ソーダやカセイソーダが減少したことにより、減収となりました。

化成品は、非フェノール系感熱紙用顔色剤が伸長したことにより、増収となりました。

機能材料は、樹脂添加剤「N I S S O - P B」が伸長したことにより、増収となりました。

エコケア製品は、前年度並みとなりました。

医薬品・工業用殺菌剤は、医薬品添加剤「N I S S O H P C」が伸長したことにより、増収となりました。

[アグリビジネス]

流通在庫の適正化を図るために輸出向け販売の出荷調整を行ったことや、海外市場での販売価格が下落したことにより、殺虫剤・殺ダニ剤の輸出向けが減少しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は535億8千8百万円（前年度比1.0%増）、営業利益は51億1千5百万円（前年度比23.4%減）となりました。

殺菌剤は、「トップジンM」の輸出向けが減少したものの、「ピシロック」・「パンチョ」の輸出向けが増加したことなどにより、増収となりました。

殺虫剤・殺ダニ剤は、殺ダニ剤「ニッソラン」の輸出向けが増加したものの、殺虫剤「モスピラン」の輸出向けが減少したことなどにより、減収となりました。

除草剤は「コンクルード」が増加し、増収となりました。

[トレーディング&ロジスティクス]

各種有機・無機薬品などの販売が減少したものの、樹脂原料などの販売が増加したことにより、当連結会計年度の売上高は428億1千8百万円（前年度比4.7%増）、営業利益は24億1千7百万円（前年度比12.7%増）となりました。

[エンジニアリング]

プラント建設工事の収益性が大幅に向上したことにより、当連結会計年度の売上高は131億3千8百万円（前年度比19.6%減）、営業利益は23億6千8百万円（前年度比37.2%増）となりました。

[エコソリューション]

非鉄金属やリサイクル硫酸類が堅調に推移したものの、廃棄物処理が低調に推移したことにより、当連結会計年度の売上高は92億1千2百万円（前年度比13.9%増）、営業利益は9千9百万円（前年度比39.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、建設仮勘定が87億9千9百万円増加したものの、投資有価証券が67億5千5百万円減少したことや受取手形、売掛金及び契約資産が48億2千万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ23億9千5百万円減少し、2,880億9千7百万円となりました。

負債につきましては借入金が13億2千5百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が16億1千2百万円減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ10億2千3百万円減少し、999億9千4百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ13億7千2百万円減少し、1,881億2百万円となりました。この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は64.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,729	22,636
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,594	△17,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,694	△5,389
現金及び現金同等物に係る換算差額	873	△433
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	190
現金及び現金同等物の期末残高	22,187	21,634

当連結会計年度における現金及び現金同等物は5億5千2百万円減少し、216億3千4百万円となりました。その主な内訳は、税金等調整前当期純利益202億6千5百万円（非キャッシュ項目である持分法による投資利益27億1百万円を含む）に加え、減価償却費78億3千2百万円などがあつた一方、有形固定資産の取得による支出176億5百万円、配当金の支払額65億9千8百万円、法人税等の支払額24億9千8百万円などがあつたことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	67.3	64.7	64.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	51.2	57.4	55.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.1	8.6	2.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	52.1	20.6	53.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フローおよび利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」および「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動は緩やかな回復基調にあるものの、主要国における通商政策の変更や地政学的リスク、および為替相場の変動などにより、先行きは不透明な状況が続くと予想されます。

このような経営環境の中、中期経営計画の最終年度である2026年3月期における数値目標の達成は厳しい状況であります。当社グループといたしましては、引き続き最大限の努力を払うとともに、本日（2025年5月14日）公表いたしました『長期ビジョン「かがくで、かがやく。2030」KPIの見直しと新たな資本政策の導入に関するお知らせ』に基づき、企業価値の向上に向けた諸施策を実行してまいります。

ケミカルマテリアルにおきましては、医薬品添加剤「N I S S O H P C」やK r Fフォトレジスト材料「V P ポリマー」、および樹脂添加剤「N I S S O - P B」などの高付加価値製品が堅調に推移するものと見込んでおります。

アグリビジネスにおきましては、流通在庫の適正化後の需要回復を見込むとともに、自社開発農薬である殺菌剤「ミギワ」・「ピシロック」や殺ダニ剤「ダニオーテ」のさらなる拡販と利益率の向上に取り組みます。

次期連結会計年度の業績予想につきましては、売上高1,480億円、営業利益132億円、経常利益168億円、親会社株主に帰属する当期純利益133億円を予測しております。

また、為替レートは1ドル＝140円、1ユーロ＝155円を想定しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、基本的に収益動向を踏まえ、安定配当の維持、株主資本の充実、財務体質の改善等の観点から総合的に判断することとし、内部留保資金は、高付加価値製品開発および競争力強化のための研究開発投資や設備投資、M&A等に充当することとしております。

当社は新たに定めた株主還元方針において、累進配当方針を導入するとともに、総還元性向50%以上を株主還元の数値目標としております。

当事業年度の業績が堅調に推移したことから、上記の数値目標に基づき、当期の期末配当は、1株につき20円の増配を実施し80円とさせていただきますと存じます。なお、当社は2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。当社は株式分割前の2024年9月30日を基準日として1株につき120円の間配当をお支払いしておりますので、当事業年度の年間配当金は、株式分割後に換算しますと中間配当金60円と合わせ、1株につき140円となります。

また、次期の年間配当金につきましては、1株につき140円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準を適用することとしております。

なお、国際会計基準（I F R S）の適用につきましては、今後の諸情勢等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,215	22,267
受取手形、売掛金及び契約資産	50,755	45,935
電子記録債権	4,268	4,203
棚卸資産	51,729	53,419
その他	5,162	3,826
貸倒引当金	△8	△9
流動資産合計	134,123	129,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	69,341	71,139
減価償却累計額	△45,941	△46,958
建物及び構築物 (純額)	23,400	24,181
機械装置及び運搬具	121,442	123,015
減価償却累計額	△102,391	△103,642
機械装置及び運搬具 (純額)	19,051	19,373
工具、器具及び備品	13,573	14,001
減価償却累計額	△11,051	△11,597
工具、器具及び備品 (純額)	2,522	2,403
土地	15,024	15,018
建設仮勘定	3,379	12,179
その他	278	289
減価償却累計額	△196	△221
その他 (純額)	81	68
有形固定資産合計	63,460	73,224
無形固定資産		
のれん	100	69
その他	3,606	2,694
無形固定資産合計	3,706	2,763
投資その他の資産		
投資有価証券	70,084	63,328
退職給付に係る資産	15,233	14,502
繰延税金資産	1,797	2,082
その他	2,087	2,554
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	89,201	82,465
固定資産合計	156,369	158,454
資産合計	290,492	288,097

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,658	17,045
電子記録債務	3,891	3,680
短期借入金	23,795	26,913
未払法人税等	914	1,797
賞与引当金	6,151	5,798
その他	6,818	6,674
流動負債合計	60,228	61,910
固定負債		
長期借入金	25,118	23,325
繰延税金負債	11,076	10,675
退職給付に係る負債	1,283	1,270
環境対策引当金	422	14
その他	2,888	2,799
固定負債合計	40,789	38,083
負債合計	101,018	99,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金	26,099	24,823
利益剰余金	116,174	124,566
自己株式	△4,497	△3,191
株主資本合計	166,942	175,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,968	11,398
繰延ヘッジ損益	30	△39
為替換算調整勘定	3,559	△999
退職給付に係る調整累計額	2,547	1,059
その他の包括利益累計額合計	21,105	11,419
非支配株主持分	1,425	1,317
純資産合計	189,474	188,102
負債純資産合計	290,492	288,097

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	154,429	155,199
売上原価	111,729	110,264
売上総利益	42,699	44,934
販売費及び一般管理費	28,827	28,871
営業利益	13,872	16,063
営業外収益		
受取利息	69	157
受取配当金	1,253	1,488
持分法による投資利益	6,319	2,701
為替差益	1,347	—
その他	1,423	702
営業外収益合計	10,412	5,050
営業外費用		
支払利息	281	425
出向者給与	120	111
為替差損	—	210
その他	585	836
営業外費用合計	987	1,584
経常利益	23,297	19,529
特別利益		
固定資産売却益	10	48
投資有価証券売却益	1,596	3,012
その他	4	201
特別利益合計	1,611	3,262
特別損失		
減損損失	908	91
投資有価証券売却損	2	9
固定資産廃棄損	1,160	1,811
投資有価証券評価損	18	5
災害損失	1,346	231
工場閉鎖損失	—	345
その他	133	31
特別損失合計	3,569	2,526
税金等調整前当期純利益	21,338	20,265
法人税、住民税及び事業税	3,146	3,787
法人税等調整額	1,487	1,351
法人税等合計	4,634	5,138
当期純利益	16,704	15,127
非支配株主に帰属する当期純利益	91	115
親会社株主に帰属する当期純利益	16,612	15,011

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	16,704	15,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,975	△3,570
繰延ヘッジ損益	△2	△2
為替換算調整勘定	1,385	△456
退職給付に係る調整額	2,341	△1,467
持分法適用会社に対する持分相当額	3,950	△4,319
その他の包括利益合計	11,649	△9,817
包括利益	28,353	5,309
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	28,142	5,324
非支配株主に係る包括利益	211	△15

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	29,166	25,834	107,090	△2,410	159,681
当期変動額					
剰余金の配当			△7,529		△7,529
親会社株主に帰属する当期純利益			16,612		16,612
自己株式の取得				△2,004	△2,004
自己株式の処分		112		△82	29
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		152			152
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	264	9,083	△2,086	7,261
当期末残高	29,166	26,099	116,174	△4,497	166,942

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	10,993	79	△1,684	187	9,575	1,702	170,959
当期変動額							
剰余金の配当							△7,529
親会社株主に帰属する当期純利益							16,612
自己株式の取得							△2,004
自己株式の処分							29
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							152
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,975	△49	5,244	2,359	11,530	△277	11,253
当期変動額合計	3,975	△49	5,244	2,359	11,530	△277	18,514
当期末残高	14,968	30	3,559	2,547	21,105	1,425	189,474

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	29,166	26,099	116,174	△4,497	166,942
当期変動額					
剰余金の配当			△6,619		△6,619
親会社株主に帰属する当期純利益			15,011		15,011
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		10		22	32
自己株式の消却		△1,285		1,285	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△1,275	8,392	1,306	8,422
当期末残高	29,166	24,823	124,566	△3,191	175,365

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	14,968	30	3,559	2,547	21,105	1,425	189,474
当期変動額							
剰余金の配当							△6,619
親会社株主に帰属する当期純利益							15,011
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							32
自己株式の消却							—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△3,570	△69	△4,558	△1,487	△9,686	△108	△9,795
当期変動額合計	△3,570	△69	△4,558	△1,487	△9,686	△108	△1,372
当期末残高	11,398	△39	△999	1,059	11,419	1,317	188,102

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	21,338	20,265
減価償却費	7,842	7,832
のれん償却額	30	30
減損損失	908	91
持分法による投資損益 (△は益)	△6,319	△2,701
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△266	△351
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	0
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△480	△863
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△46	5
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△1,024	△408
受取利息及び受取配当金	△1,322	△1,645
支払利息	281	425
固定資産廃棄損	1,172	1,811
投資有価証券評価損益 (△は益)	18	5
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,593	△3,003
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,323	4,766
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,256	△1,775
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,340	△1,727
その他	389	395
小計	10,689	23,155
利息及び配当金の受取額	2,337	2,404
利息の支払額	△278	△425
法人税等の支払額	△7,018	△2,498
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,729	22,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,921	△17,605
有形固定資産の売却による収入	14	63
無形固定資産の取得による支出	△494	△94
投資有価証券の取得による支出	△413	△1,332
投資有価証券の売却による収入	2,348	3,674
関係会社株式の取得による支出	△10	△6
貸付けによる支出	△1	△61
貸付金の回収による収入	4	4
有形固定資産の除却による支出	△1,005	△1,454
その他	△116	△744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,594	△17,557
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,900	△1,650
長期借入れによる収入	16,000	10,300
長期借入金の返済による支出	△2,325	△7,325
配当金の支払額	△7,505	△6,598
自己株式の取得による支出	△2,007	△2
非支配株主への配当金の支払額	△130	△93
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△205	—
その他	△31	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,694	△5,389

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	873	△433
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,702	△743
現金及び現金同等物の期首残高	18,484	22,187
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の 増加額	—	190
現金及び現金同等物の期末残高	22,187	21,634

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社数 12社

主要な連結子会社名

日曹商事(株)

三和倉庫(株)

日曹エンジニアリング(株)

日曹金属化学(株)

ニッソーファイン(株)

(2) 主要な非連結子会社の名称等

主要な非連結子会社

日曹達貿易(上海)有限公司

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等はいずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の関連会社数 2社

Novus International, Inc.

IHARABRAS S/A. INDUSTRIAS QUIMICAS

(2) 持分法を適用しない非連結子会社及び関連会社のうち、主要な会社等の名称

日曹達貿易(上海)有限公司

(持分法を適用しない理由)

持分法を適用していない非連結子会社及び関連会社は、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等からみて、連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないためであります。

(3) 持分法適用会社の事業年度

IHARABRAS S/A. INDUSTRIAS QUIMICASの決算日は12月31日であります。

連結財務諸表の作成に当たっては、決算日現在の財務諸表を使用しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

すべての連結子会社の事業年度の末日は連結決算日と一致しております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

なお、投資事業有限責任組合等への出資（金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの）につきましては、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

② デリバティブ

時価法

③ 棚卸資産

通常の販売目的で保有する棚卸資産

主として総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

主として定額法を採用しております。

なお、定率法を採用している国内連結子会社については、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物	2～60年
機械装置及び運搬具	2～15年

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

自社利用ソフトウェア	5年
商標権及び製品登録所有権	10年

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

③ 環境対策引当金

環境対策等に係る支出に備えるため、今後発生すると見込まれる金額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の処理方法

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（9～12年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌連結会計年度から処理しております。

(5) 重要な収益及び費用の計上基準

当社グループの顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は以下のとおりであります。

当社グループは、ケミカルマテリアル、アグリビジネス、トレーディング&ロジスティクス、エンジニアリング、エコソリューションのセグメント区分において、国内外での製品の製造・販売、工事及びサービスの提供を主な事業としております。

製品の販売については、製品の引渡時に顧客が当該製品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断しており、主に製品の引渡時に収益を認識しております。なお、アグリビジネスから生じる収益は、顧客との契約において約束された対価から、値引き等の見積額を控除した金額で測定しております。なお、当社グループが代理人に該当すると判断したものについては、手数料を売上収益として認識しております。

工事契約については、一定の期間に渡り履行義務が充足されると判断し、履行義務の充足に係る進捗度に基づき収益を認識しております。進捗度は、原価の発生と工事の進捗度が概ね比例関係にあると考えられることから、見積総原価に対する発生原価の割合で測定しております。なお、受注金額あるいは完成までに要する総原価が信頼性をもって見積ることができず、進捗度を合理的に測定できない場合には、発生した原価のうち回収可能性が高いと判断される部分と同額を収益として認識しております。

サービスの提供については、サービスに対する支配が一定の期間に渡り顧客に移転し、履行義務が充足されると判断しており、主に当該サービスの進捗度に応じて収益を認識しております。サービスの進捗度はサービスが提供される期間に対する提供済期間の割合で測定しております。

対価については、履行義務の充足時点から概ね3ヶ月以内に支払を受けております。重要な金融要素が含まれているものはありません。

(6) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外子会社等の資産及び負債と収益及び費用は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めております。

(7) 重要なヘッジ会計の方法

① ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しておりますが、特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用していません。

② ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段

金利スワップ、クーポンスワップ、為替予約

ヘッジ対象

借入金、外貨建金銭債権及び外貨建予定取引

③ ヘッジ方針

当社及び連結子会社のデリバティブ取引は、銀行借入にかかる将来の金利変動による金融費用の増加及び為替レートの変動リスク等を回避することを目的としており、収益獲得のための投機取引を意図しておりません。

④ ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間において、ヘッジ対象とヘッジ手段の相場変動の累計を比較し、両者の変動額等を基礎にして判断しております。

ただし、特例処理によっている金利スワップについては、有効性の評価を省略しております。

(8) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、7年間の定額法により償却を行っております。

(9) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取引日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(10) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理方法

控除対象外消費税等は当連結会計年度の費用として処理しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しています。これによる、連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

① 当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各製品・サービス別に、それらに責任を有する本社事業部または子会社が、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、本社において「ケミカルマテリアル」「アグリビジネス」セグメントに責任を持つそれぞれの事業部と、子会社として独立して「トレーディング&ロジスティクス」「エンジニアリング」「エコソリューション」セグメントに責任を持つそれぞれの子会社の5つを報告セグメントとしております。

② 各報告セグメントに属する主要製品は以下のとおりであります。

事業区分		主要製品等	
報告セグメント	ケミカルマテリアル	工業薬品	カセイソーダ、液化塩素、塩酸、青化ソーダ、青化カリ、オキシ塩化リン、三塩化リン
		化成品	金属ナトリウム、特殊イソシアネート、アルコール、有機チタン、感熱紙用顕色剤、二次電池材料
		機能材料	NISSO-PB、VPポリマー、1, 2-SBS、チタボンド
		エコケア製品	日曹ハイクロン、日曹メルサン、テイクワン、ハイジオン、ヌメリ取り剤、ビストレイター
		医薬品・工業用殺菌剤	NISSO HPC、日曹DAMN、ファロペネムナトリウム、NISSO SSF、ベストサイド、バイオカット、ミルカット
	アグリビジネス	殺菌剤	トップジンM、ベフラン、バルコート、ピシロック、トリフミン、パンチョ、ミギワ、アグリマイシン、アグロケア（生物農薬）、マスタピース（生物農薬）、ファンタジスタ、ムッシュボルドー、ラビライト
		殺虫剤・殺ダニ剤	モスピラン、ニッソラン、ダニオーテ、ロムダン、グリーンガード、コテツ、フェニックス
		除草剤	ナブ、トップメリット、アルファード、コンクルード
		その他	くん煙剤
	トレーディング&ロジスティクス	トレーディング：化学品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品 ロジスティクス：倉庫・運送業務	
エンジニアリング	プラント建設、土木建築		
エコソリューション	廃棄物処理、資源リサイクル		

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカル マテリアル	アグリ ビジネス	トレーディ ング&ロジ スティクス	エンジニア リング	エコソリュ ーション			
売上高								
外部顧客への売上高	36,063	53,040	40,898	16,336	8,090	154,429	—	154,429
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	13,048	158	10,186	5,570	1,527	30,490	△30,490	—
計	49,111	53,198	51,085	21,907	9,617	184,919	△30,490	154,429
セグメント利益	3,083	6,674	2,145	1,726	164	13,794	77	13,872
セグメント資産	86,561	121,037	34,272	22,226	12,467	276,564	13,928	290,492
減価償却費	3,953	3,048	406	127	778	8,315	△472	7,842
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	3,953	1,895	509	713	1,440	8,513	△335	8,177

(注) 1. セグメント利益、減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。また、セグメント資産の調整額のうち、全社資産の金額は41,273百万円であり、親会社の余資運用資金（現金・預金及び投資有価証券）であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカル マテリアル	アグリ ビジネス	トレーディ ング&ロジ スティクス	エンジニア リング	エコソリュ ーション			
売上高								
外部顧客への売上高	36,442	53,588	42,818	13,138	9,212	155,199	—	155,199
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	14,813	164	8,699	8,356	989	33,024	△33,024	—
計	51,256	53,753	51,517	21,494	10,202	188,224	△33,024	155,199
セグメント利益	6,074	5,115	2,417	2,368	99	16,075	△11	16,063
セグメント資産	95,531	120,618	33,352	21,126	12,801	283,429	4,667	288,097
減価償却費	3,665	3,054	461	168	900	8,250	△417	7,832
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	6,493	1,964	1,474	166	882	10,980	△571	10,408

(注) 1. セグメント利益、減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。また、セグメント資産の調整額のうち、全社資産の金額は34,523百万円であり、親会社の余資運用資金(現金・預金及び投資有価証券)であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分方法の変更)

当連結会計年度より、エコソリューションセグメントにおいて、利益の管理区分の変更により、従来「ケミカルマテリアル」「調整額」に含まれていた日曹金属化学株式会社に関連する項目を「エコソリューション」に含めております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載してまいります。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,414円78銭	3,391円15銭
1株当たり当期純利益金額	298円71銭	272円56銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。
3. 株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託(J-ESOP)」に残存する自社の株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。1株当たり純資産額の算定上、控除した「株式給付信託(J-ESOP)」の期末株式数は、前連結会計年度86,400株、当連結会計年度85,848株であります。また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した「株式給付信託(J-ESOP)」の期中平均株式数は、前連結会計年度13,292株、当連結会計年度86,105株であります。
4. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	16,612	15,011
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	16,612	15,011
期中平均株式数(千株)	55,613	55,076

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式取得を行う理由

新たな資本政策に基づき、自己株式の取得を機動的に実施することにより、株主還元を強化するとともに、資本効率の向上を図るため。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	250万株 (上限) (発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合4.53%)
(3) 株式の取得価額の総額	50億円 (上限)
(4) 取得期間	2025年5月15日から2026年1月31日まで
(5) 取得の方法	東京証券取引所における市場買付

(注) 上記の自己株式数には、「株式給付信託 (J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行 (信託口) が保有する当社株式85,848株は含んでおりません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,346	7,093
受取手形	1,580	1,616
売掛金	34,719	34,862
製品	32,579	35,356
仕掛品	589	386
原材料及び貯蔵品	9,413	9,352
短期貸付金	1,640	1,780
その他	2,262	1,577
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	93,131	92,024
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,589	10,747
構築物	7,832	8,543
機械及び装置	17,088	17,554
車両運搬具	65	43
工具、器具及び備品	1,860	1,778
土地	13,650	13,643
リース資産	62	57
建設仮勘定	5,764	10,060
有形固定資産合計	56,913	62,429
無形固定資産		
ソフトウェア	955	587
その他	2,300	1,771
無形固定資産合計	3,255	2,358
投資その他の資産		
投資有価証券	30,926	27,430
関係会社株式	14,550	14,522
関係会社出資金	207	207
前払年金費用	10,341	11,454
その他	1,483	1,767
投資その他の資産合計	57,508	55,381
固定資産合計	117,677	120,169
資産合計	210,808	212,193

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,155	7,348
短期借入金	22,845	26,413
リース債務	37	32
未払金	1,354	1,379
未払費用	1,712	1,939
未払法人税等	—	506
預り金	9,318	12,404
賞与引当金	5,007	4,586
その他	175	168
流動負債合計	51,606	54,778
固定負債		
長期借入金	25,118	23,325
リース債務	34	33
繰延税金負債	5,099	5,009
環境対策引当金	454	5
資産除去債務	522	516
その他	1,493	1,456
固定負債合計	32,722	30,345
負債合計	84,329	85,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金		
資本準備金	18,148	12,148
その他資本剰余金	5,957	10,682
資本剰余金合計	24,106	22,831
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	65,011	68,595
利益剰余金合計	65,011	68,595
自己株式	△4,497	△3,191
株主資本合計	113,787	117,402
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,692	9,666
評価・換算差額等合計	12,692	9,666
純資産合計	126,479	127,068
負債純資産合計	210,808	212,193

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	93,379	92,208
売上原価	62,623	61,426
売上総利益	30,756	30,782
販売費及び一般管理費	22,087	22,109
営業利益	8,669	8,672
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,192	3,925
その他	3,672	2,001
営業外収益合計	6,864	5,927
営業外費用		
支払利息	287	437
その他	1,643	2,386
営業外費用合計	1,930	2,823
経常利益	13,602	11,776
特別利益		
投資有価証券売却益	1,592	2,782
固定資産売却益	10	48
その他	—	179
特別利益合計	1,602	3,010
特別損失		
減損損失	1,019	—
固定資産廃棄損	1,128	1,358
投資有価証券売却損	2	1
投資有価証券評価損	—	5
工場閉鎖損失	—	345
災害損失	1,341	231
関係会社株式評価損	1,175	—
その他	97	—
特別損失合計	4,765	1,942
税引前当期純利益	10,439	12,844
法人税、住民税及び事業税	1,366	1,520
法人税等調整額	729	1,120
法人税等合計	2,096	2,640
当期純利益	8,342	10,203

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	29,166	18,148	5,845	23,994	64,197	64,197	△2,410	114,947
当期変動額								
剰余金の配当					△7,529	△7,529		△7,529
当期純利益					8,342	8,342		8,342
自己株式の取得							△2,004	△2,004
自己株式の処分			112	112			△82	29
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	112	112	813	813	△2,086	△1,160
当期末残高	29,166	18,148	5,957	24,106	65,011	65,011	△4,497	113,787

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	9,524	—	9,524	124,472
当期変動額				
剰余金の配当				△7,529
当期純利益				8,342
自己株式の取得				△2,004
自己株式の処分				29
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	3,167		3,167	3,167
当期変動額合計	3,167	—	3,167	2,006
当期末残高	12,692	—	12,692	126,479

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	29,166	18,148	5,957	24,106	65,011	65,011	△4,497	113,787
当期変動額								
剰余金の配当					△6,619	△6,619		△6,619
当期純利益					10,203	10,203		10,203
自己株式の取得							△2	△2
自己株式の処分			10	10			22	32
自己株式の消却			△1,285	△1,285			1,285	—
資本準備金からその他資本剰余金への振替		△6,000	6,000	—				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	△6,000	4,724	△1,275	3,584	3,584	1,306	3,615
当期末残高	29,166	12,148	10,682	22,831	68,595	68,595	△3,191	117,402

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	12,692	—	12,692	126,479
当期変動額				
剰余金の配当				△6,619
当期純利益				10,203
自己株式の取得				△2
自己株式の処分				32
自己株式の消却				—
資本準備金からその他資本剰余金への振替				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△3,025		△3,025	△3,025
当期変動額合計	△3,025	—	△3,025	589
当期末残高	9,666	—	9,666	127,068

5. その他

2025年3月期 連結決算概要

1. 連結業績

(単位：百万円)

	2024年 3月期	2025年 3月期	増減	2026年 3月期 (予想)	増減 (対前期)
売上高	154,429	155,199	770	148,000	△7,199
営業利益	13,872	16,063	2,191	13,200	△2,863
経常利益	23,297	19,529	△3,768	16,800	△2,729
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,612	15,011	△1,601	13,300	△1,711

2. セグメント別連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2024年 3月期	2025年 3月期	増減	2026年 3月期 (予想)	増減 (対前期)
ケミカルマテリアル	売上高	36,063	36,442	379	37,500	1,057
	営業利益	3,083	6,074	2,991	4,900	△1,174
アグリビジネス	売上高	53,040	53,588	548	50,000	△3,588
	営業利益	6,674	5,115	△1,559	4,100	△1,015
トレーディング& ロジスティクス	売上高	40,898	42,818	1,919	43,200	381
	営業利益	2,145	2,417	272	2,200	△217
エンジニアリング	売上高	16,336	13,138	△3,198	7,800	△5,338
	営業利益	1,726	2,368	641	1,620	△748
エコソリューション	売上高	8,090	9,212	1,122	9,500	287
	営業利益	164	99	△65	180	80
調整額	売上高	—	—	—	—	—
	営業利益	77	△11	△89	200	211
合計	売上高	154,429	155,199	770	148,000	△7,199
	営業利益	13,872	16,063	2,191	13,200	△2,863

(注) ・2025年3月期より、エコソリューションセグメントにおいて、利益の管理区分の変更により、従来「ケミカルマテリアル」「調整額」に含まれていた日曹金属化学株式会社に関連する項目を「エコソリューション」に含めております。

・2024年3月期実績は、新しいセグメント区分に組み替えた場合の参考値であります。

3. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2024年 3月期	2025年 3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,729	22,636	16,906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,594	△17,557	△7,962
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,694	△5,389	△12,084
現金及び現金同等物に係る換算差額	873	△433	△1,306
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	190	190
現金及び現金同等物の期末残高	22,187	21,634	△552

4. 主要指標

(単位：百万円)

	2024年 3月期	2025年 3月期	増減	2026年 3月期 (予想)	増減 (対前期)
為替レート (円/ドル)	144.4	151.9	7.5	140.0	△11.9
為替レート (円/ユーロ)	155.0	164.7	9.7	155.0	△9.7
設備投資額	7,484	10,313	2,829	12,400	2,086
減価償却費	7,842	7,832	△10	8,400	567
研究開発費	6,422	6,609	187	7,026	416
1株当たり当期純利益	298.71	272.56	△26.15	241.47	△31.09
総資産	290,492	288,097	△2,395		

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。